

KSKQ かがやき

編集人
社会福祉法人
かがやき神戸を支援する会

<https://kagayaki-kobe.jp>

目次	P1「理事長の挨拶」
	P2「かがやき神戸2021年度総括／新人職員紹介」
	P3「将来構想実現委員会報告／ 夢ホームプロジェクト報告」
	P4・5「『かがやき神戸に出会って』」
	P6「法人・支援する会の動き/Ricoまつり案内」
	P7「支援する会たより」
	P8「会費を納入頂いた方・お願い・編集後記」



軍事費ではなく社会保障費に

社会福祉法人かがやき神戸 理事長 松原 建二

短い梅雨が明け蒸し暑い日々が続いています。参議院選挙間近というところですが、この便りが皆さんの手元に届くころは参議院選挙も終わり夏真っ盛りの中と思えます。夏バテなどされていないでしょうか。

平和でなければ生きていけない

ロシア・プーチン政権によるウクライナ侵攻が起こり半年になろうかとしています。戦争によって多くの尊い命が奪われています。また人権や尊厳がふみにじられる現状が続いています。

私たちは2015年に開催された、きょうされん全国大会inひょうごで、戦争中の障がい者がどのような状況におかれていたのかを学びました。ごくつぶしと罵られ、学ぶ機会も奪われ、およそ人として扱われない、そんな過酷な状況を知りました。「平和でなければ障がい者は生きていけない」大会の学びの中で繰り返し言われていた言葉です。

全国きょうされんのホームページでは、ウクライナ侵攻の中で障がい者がどのような状況におかれているのか現地の障がい者団体ウクライナ障害者国民会議を通じて掲載されています。そこに

は戦時下での障がい者のおかれている状況が書かれており、「平和でなければ障がい者は生きていけない」という言葉の重みを感じます。一刻も早く戦争が終わることを祈っています。

6兆円あれば

この戦争を機に日本でも防衛費をGDPの2%まで拡大する方針が出ています。今よりも6兆円以上のお金を投入することになります。6兆円あれば、今必死で私たちが訴えている施設建設などの社会保障がどれだけ実現されるのか、考えずにはられません。かがやき神戸が目指している、重度重複障がい者対応のグループホームがいくつも建設できるでしょう。どんなに障がいが高くても地域で安心して暮らすという、人として当たり前の望みも実現できます。

参議院選挙の結果では憲法9条についても議論が進められているかもしれませんが、力と力の衝突では際限なく防衛費が拡大し、いずれ戦争になってしまいます。私たちの望みを実現するためにも、6兆円を出せるのなら軍事費ではなく社会保障に使うよう訴えていきたいと思えます。

作画：正木明男

2021年度かがやき神戸法人本部総括

- ・ クラスタ発生時に介護の家族依存の実態からホーム建設、運動の大切さを学んだ。
- ・ 候補地探すと、ホームの指針づくりをおこなった。
- ・ 社会福祉経営全国会議に加盟し、高齢分野・保育分野と交流することができた。
- ・ 広報誌「かがやき」のデザインを刷新した。
- ・ 新ホーム建設の募金活動を開始した。
- ・ 新型コロナウイルスのクラスタが発生し、20名以上の利用者と職員が陽性となった。
- ・ クラスタが発生したその経験から対応を改善した。
- ・ のびのびホームの外壁工事をおこなった。
- ・ にしこうべ障害者相談支援センターを西神中央から西神南へ移転した。
- ・ 北区家族会より寄付をいただき、つくしんぼの送迎車を買替えた。
- ・ 森友寮の夜間支援加算の請求不備が発覚し、86万円返金した。

新しい職員がやってきた！

にしこうべ障害者相談支援センター 石破 麗奈さん



はじめまして。石破麗奈（いしば れな）と申します。

すでにお会いしたり、お話ししたことのあるメンバーさんもいるかもしれませんが、今年度の4月から、にしこうべ障害者相談支援センターで勤務をしています。

出身は岡山県岡山市で、18歳までの間は岡山県で過ごしていました。19歳からは大学進学のため島根県松江市で生活をして、神戸市に引っ越してきました。まだまだ神戸について知らないことがたくさんあるので、もし機会があればおすすめのお店やスポットを教えていただけると嬉しいです。

趣味は身体を動かすことや、テレビでス

ポーツ観戦をすることです。特に、高校野球やサッカー、バレーの試合を見ることが多いです。神戸市に引っ越したことで、甲子園球場が近所になったので、夏の高校野球が待ち遠しいです。他にも、読書（漫画、小説どちらでも）やゲームをすることが好きです。

入社して2ヶ月ほど経ちましたが、まだまだ分からないことが多く、職員さんやメンバーさんに色々なことを教えていただく日々が続いています。いずれは、多くのメンバーさんに安心して頼っていただけるような職員になりたいと思いますので、これからよろしくお願ひします。

新グループホーム建設報告

4月23日将来構想実現委員会

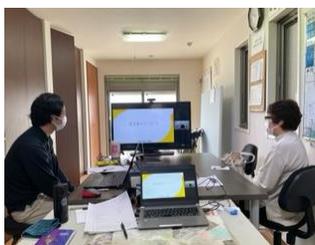
4月23日（土）にかがやき神戸の職員が集まり、将来構想実現委員会を開催しました。仲間の声を動画にして配信し、ご家族の思い、法人からの進捗状況等を聞いてから各グループに分かれて意見交換をおこないました。

建設にあたり越えなければならない壁として『人手不足』『資金不足』『安定した運営』や、その他建設に対しての様々な不

安な声も多方面からあがりました。

しかし、仲間のリアルな声を聞いて良かったという意見や、ご家族の『親亡き後のその後の人生は諦めてね』と言わざるを得ない状況にショックを受けたという意見も多くありました。改めて重度重複障がい者対応型グループホーム建設が必要である認識が一致したように思います。

ズームで密を避けながら意見を交わしました



夢ホームプロジェクト part 1

今、夢ホームの建設地は3か所にまで絞られてきています。そこで、土地の建設予定地が絞られてくると、ついつい「この場所にどんな建物ができるのかなあ〜。」と考えてしまいます。みなさんは、どんな『夢』広がるホームをイメージしますか？今日は、ミライGH会議のメンバーでイメージしてきたものを右の6つにまとめましたので少し紹介してみます。

このひとつひとつのまとめた文言の裏には、このイメージ作りにかかわった方々のより具体的な思いや願がたくさん詰め込まれています。

是非、皆さんの思いや願い詰め込みませんか？きっと、これが、『夢』広がるホーム建設への大きな指針となってくるはずです。



夢ホームプロジェクト責任者 八幡孝至

- 『楽（楽しい・気楽になど）な生活ができる暮らしの場』
- 『一人ひとりが尊重され、創造できる暮らしの場』
- 『暖かい（雰囲気・温度・食事など）雰囲気の暮らしの場』
- 『安心（健康面・災害など）できる暮らしの場』
- 『かかわるみんな（家族・職員）にとって優しい暮らしの場』
- 『いつまでも継続し続けることのできる（事業運営）暮らしの場』

かがやき神戸に出会って ～講師の思い～

～笑顔をつくる朗読～

西区朗読講師 **木村章子 先生** きむらあきこ せんせい



楽しく声を出す。これが朗読の原点

この原稿依頼を受け、さて、かがやき神戸との出会いはいつだったのかしら・・・

最近とみに記憶力が低下している私は、過去のスケジュール帳を引っ張り出して調べてみました。

かがやき神戸の理事長だった池山美代子さんに誘われて、なでしこの里のクリスマス会に行かせていただいたのが1999年、かがやき神戸との出会いはもう23年になるのですね。クリスマスらしいいくつかの小品を朗読した記憶がよみがえってきました。

これがご縁となって 加藤登紀子さんのコンサートの影アナなどのお手伝い、コンサートに出演するメンバーさんの朗読指導などを経て、一過性ではなく定期的にメンバーさんにも声を出す楽しさを、表現する楽しさを教えてほしいとの依頼で、月に一度、なでしこの里で朗読指導を始めたのが2003年でした。場所は虹の里に変わりましたが、この朗読サークルも19年も続いているのですね。

はじめは戸惑うこともありましたが、それでも1時間の学習会で色々なジャンルの作品に出会い、声を出して読むうちに、どんどん表情が豊かになって笑顔で帰って行かれる皆さんを見て、技術的な指導も大事ですが、楽しく声を出す、これが朗読の原点ではないかと大切なことを教えていただきました。

コンサートの再開に向けて

コロナ禍で中止になっている朗読ライブですが、そろそろ復活させたいですね。たくさんのお客さんの前で日頃の練習の成果を見ていただきましょう。

Ricoでのミニ朗読会、夢追い人コンサートなど、かがやき神戸の朗読ライブ開

催を心待ちにしている方がたくさんいらっしゃいます。私も皆さんとの共演が楽しみです。

長年この朗読サークルを支えて下さっている「かがやき神戸」の職員の皆さま、そしてライブ開催など一緒に取り組んで協力して下さる「かがやき神戸を支援する会」の皆さま、この場をお借りしてお礼申し上げます。

朗読ボランティア活動、朗読指導、朗読講演、朗読公演、等々に日々忙殺されている私にとって、この活動を始めての35年間を振り返る良い機会をいただきました感謝申し上げます。



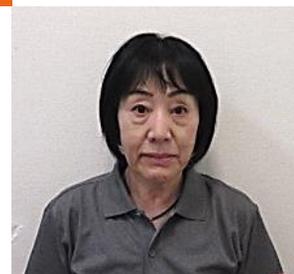
虹の里のみんなと表彰をお祝い



FMラジオで朗読を披露

かがやき神戸に出会って ～家族の思い～

～かがやき神戸に出会って良かったこと～



北区家族会 餅田 直美 もちだ なおみ

地域のなかで施設をつくる！

前身の無認可作業所つくしんぼ作りに関わり、今が有ります。障がいの子を産んだ自責の念を持ち、人様に迷惑をかけずひっそりと地味に生きて行くしかないと悶々と暗い日々を送っていました。

しかし、俊太が6歳のとき、地域の小学校に行かせると決意しました。地域のボランティアさんの協力、後押しも有りました。そして、養護学校卒業後は、俊太が生き生きと大人として、働く場所を作ると決意しました。

まずは、くよくよせず、くじけず気持ちの切り替えは迅速に、考えて行動することをこころがけました。

そして、暗い、気の毒のような障がい者の母親のイメージを変えていきたいと思いました。気さくな、気配りの出来る私は、地域に住んでいる強みと、3人の子育てをしている人脈で、協力者との絆を築きました。その効果もあって、かがやき神戸が出来たと自負しています。先見の目があったのか、自宅から徒歩5分位の、俊太が自力で通える場所にできました。

生きづらさを伝えたい

自立支援法の原告人に俊太がなり、私

が補佐人として、国相手に訴訟を起こして、最高裁まで戦って、勝利に近いと言われる和解を勝ち取りました。これからも、俊太が1人の国民として、障がいがあるがゆえにかかえる生きづらさをしっかりと伝えていきたいと思えます。

裁判を通して全国の原告人、補佐人、関係者に出会い、沢山の知識を得て、貴重な体験を親子で出来たことは、一生の宝物です。

思いが伝わるよろこび

最後に、俊太はショートステイとまり木を利用するようになって、自分の要求をしっかりと出せるようになりました。単純にわがままになったとは思いません。自分の思いを出すことにより、コミュニケーションが生まれます。

思いが伝わる快感を感じているようです。その結果、自傷行為が全く無くなりました。伝わらなかつたら、大声を出しボディランゲージを使い「わかってくれ」と訴えて来ます。誰かに伝える術を学びました。親亡き後、生きて行けると確信できました。

かがやき神戸の職員さんはじめ、関係者のみなさん、これからも宜しくお願いします。

かがやき神戸で毎日元気に過ごす俊太さん



法人・支援する会のうごき 2022年4月～6月

4月1日 入社式 辞令式

新しく入社した職員や異動のあった職員に辞令が交付されました。

4月8日 理事会

最終補正予算
事業方針
当初予算
プリペイドカード取りあつかい規程
給与規定の変更
理事会の日程
評議員会の議案

4月23日 将来構想実現委員会

全職員を対象に新ホームの建築プロジェクトの説明や仲間、家族の思いを共有化しました。10か所以上の拠点を法人内に作り、Zoomで繋ぎました。

4月25日 評議員会

最終補正予算
事業方針
当初予算
評議員会の日程

5月11日 法人内監査 事業

法人監事より監査を受けました。今後、義務化される運転前のアルコールチェックなどについて指導を受けました。

5月17日 法人内監査 会計

法人監事より監査を受けました。会計のルールについて指導を受けました。

5月24日 理事会

第1号議案 総括について
第2号議案 決算について
第3号議案 監事監査報告
第4号議案 評議員会の議案について

6月16日 評議員会

第1号議案 総括について
第2号議案 決算について
第3号議案 監事監査報告

6月23日 北区家族会総会

3年ぶりに対面で家族会の総会が行われました。午前中に家族会総会が行われ、午後から家族懇談会が行われました。

6月29日 支援する会総会

Zoomとショートステイとまり木において支援する会総会が行われました。3年ぶりに総会を行う事ができ、今までの総括やこれからの支援する会の方針を共有化できました。

第8回Ricoまつり



今年、2年ぶりに開催することになりました！！感染対策を行い、リサイクルバザーやアトラクション的なゲームの出店が中心です。皆さまのご参加をお待ちしております！！

開催日時：2022年9月17日（土）9：00～12：00

場所：ミニなでしこ コミュニティカフェRico（西区王塚台7丁目39）

お問い合わせ：078-926-1170

支援する会たより

～第24回かがやき神戸を支援する会総会報告～

去る2022年6月29日(水)に、「第24回かがやき神戸を支援する会総会」を行いました。初めてオンライン形式を取り入れた総会でした。主会場の「ショートステイとまり木」には約20名の参加者があり、ご自宅や各事業所からオンラインでの参加者を合わせると約50名の参加となりました。通信環境によって、画像のとぎれや音声の聞き取りにくさ等があったようで、課題は残りましたが、総会が滞りなく執り行われたこと、感謝申し上げます(総会の詳細につきましては、かがやき神戸ホームページの「支援する会(後援会)」をご覧ください)。

今回のように主会場とオンラインの両方を利用する方法は、多くの方に参加していただきやすいため、今後のイベントやセミナーなどにも活用していきたいと思います。総会後の交流の時間は、前年度のコロナのクラスターへのねぎらいや、フレイル予防イベントの感想、重度重複障がい者対応の夢ホーム建設への期待など、様々な立場から意見交換できました。利用者から夢ホーム建設に関する質問もあり、実現に向けて、気持ちを新たに取組んでいく決意を共有しました。

今年度の事業計画

1. かがやき神戸と連携を深め、「第3期将来構想」の実現に協力します。
2. かがやき神戸に財政支援します(重点:夢ホーム建設)。
3. かがやきセミナーを行います。
4. 平和について考えるイベントを行います
5. 機関誌「かがやき」を年4回発行します。
6. 支援する会会員の交流を図ります(例:フレイル予防)。
7. 障がい者施策充実のための活動を行います。
8. 支援する会会員増に取り組みます(目標:410人!)
9. 支援する会事務局会議・運営委員会を定期的に開催します。
10. 法人職員と連携をより深めます。
11. 支援する会役員に法人外の方にも参画していただきます。





**支援する会に会費を
納入いただいた方**

(2022年3月21日～6月9日までに
更新/入会された方 順不同・敬称略)

日高信子 田仁裕見子 長谷川洋子 石倉勝
石倉旬子 石倉良太 吉本春菜 吉本正幸
吉本裕子 南恒司 南英夫 南君子 松井尚武
倉掛一人 倉掛伴子 倉掛幸二 加藤美砂緒
永藤敬司 梅木さやか 照喜名聡子 池山隆元
池山美代子 奥谷育代 北川政廣 谷本真理子
松本堯久 松本祐子 松本多仁子 清水敬一郎
松本朋大 松本美咲 南里佳 南万里
田中耕平 田中一子 桑田英世 桑田知幸
正木博夫 中西加代子 中西立夫 中西剛史
田中收 藤田陽子 NPO法人ぱれっと川田晋
北区聴力言語障害者福祉協会 小川
保田和彦 松田明大 松田宣男 吉田芙美子
井上恭子 大西月美 古井孝志 岩橋篤史
岩橋文子 足立香織 細井八千代 松田章宏
竹内孝幸 夏山恵美子 津村ゆかり 岡田清
岡田秀子 前田洋一 前田みどり 前田晋一
前田愛 大山力三 大山千英子 大山翠
清水章好 清水和代 清水裕太 深井恭次郎
深井賢二 香山隆司 俵谷照子 片山好郎
片山秀子 片山邦彦 片山博友 瀬川文雄
瀬川克子 瀬川志保 高坂智子 大家晴美
武村厚志 藤本純子 谷本竜也 松原佳奈
山本博子 松本竹生 高田孝一

ご協力ありがとうございます

(すでに更新された方で、お名前の載っていない方は次回掲載させていただきます)

☆会費納入のお願い☆

●社会福祉法人かがやき神戸を支援する会の2022年度会費(2022年4月～2023年3月)納入をお願いいたします。

**★ かがやき神戸を支援する会
2022年 年度会費 1000円★**

会費振込先(郵便振替)口座記号口座番号:
00930-1-67354
加入者名:社会福祉法人かがやき神戸を
支援する会

かがやき神戸

検索



かがやき神戸のホームページも
ご覧ください!!

【編集後記】インターネットの通販でズボンを買いました。結構安く買ったのでラッキーと思っていると、質の悪い異なる商品が届きました。返品依頼をしてもノラリクラリとかわされます。すっかり騙されました。幸いにも金額的にはたいたしたことはありませんでしたのでこれは授業料かなと思いました。せっかく授業を受けるなら、最後まで受けてみよう。と、市の消費者相談センターに相談にいき色々教えてもらっています。世の中の仕組みが知ることができてなかなか面白いです。インターネットは便利な反面色々怖いですね。みなさんも気をつけてください。(松田)

2022年8月号 (No.95)

編集人: (社福)かがやき神戸を支援する会
定価: 1部50円

事務局: 神戸市北区山田町下谷上字西丸山
20-30 (かがやき神戸北事務所)

TEL: 078-582-5544

FAX: 078-582-5526

発行人: 関西障害者定期刊行物協会
大阪市天王寺区真田山町2-2
東興ビル4F